

第9次
鹿角市行政改革大綱

平成30年度実行計画

平成30年4月 総務課

1. 平成30年度実行計画について

第9次行政改革大綱は、平成28年度から平成32年度までの5年間に、「共働の推進」「行政サービスの質の向上」「財政運営の効率化」の3つを基本的な視点として、8項目21件の具体的な改革に取り組むこととしています。平成30年4月における取組内容は次表のとおりです。

基本的視点	取組項目及び件数	取組内容	
		計画期間中	平成30年度
1 共働の推進	2項目 3件 (H30年度 7件 うち新規1件)	社会経済情勢の変化に適応し、今後も本市を住みよいまちにしていくために、市民活動の促進と民間活力の活用により、公共サービスの向上に取り組めます。	市民ボランティア活動の状況を把握するほか、各種業務の民間委託を進めます。
2 行政サービスの質の向上	4項目 10件 (H30年度 14件 うち新規4件)	より効率的な業務遂行のため、見直し可能な事務事業について具体的な検討を行うほか、従来の行政サービスについて多角的なチェックを行い、サービスの質の向上を目指します。	諸証明のコンビニ交付の導入に着手するほか、オープンデータの整備やSNSを活用した情報発信を進めます。職員提案制度により、業務改善活動を進めます。
3 財政運営の効率化	2項目 8件 (H30年度 9件 うち新規2件)	長期的な視点で施設等の維持管理体制の合理化を図るほか、新たな収入源の確保に努め、持続可能な財政構造を構築します。	公共施設を維持管理する体制や手法について検証を進めるほか、ネーミングライツ制度の導入、受益者負担の適正化基準の作成を進めます。
合 計	8項目 21件 (H30年度 30件 うち新規7件)	※H29までに実施済みの取組項目数 ・1 共働の推進 ・2 行政サービスの質の向上……2件（選挙投票機会の拡充、簡易水道の水道事業統合） ・3 財政運営の効率化	

◎取組項目数：実施期間中（平成28年度～平成32年度）の項目数。括弧内は平成30年度の取組件数。

※オープンデータ…誰でも自由に入手でき、再利用や再配布ができるデータのこと。

※SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）…インターネット上でコミュニティをつくり、人と人とのつながりをつくるサービスのこと。

※ネーミングライツ…命名権。施設の名称を企業等に売却して資金を得る民間資金の活用策。

2. 具体的な取組項目

1 共働の推進

1－（１）市民活動の促進

取組項目	実施概要	平成３０年度の計画	目標年次	担当部署
市民ボランティアの活用	市民ボランティアポイント制度の導入拡大を図ります。	市内のボランティア団体とその活動状況を把握します。	３０	市民共働課 総務課

1－（２）民間活力の活用

取組項目	実施概要	平成３０年度の計画	目標年次	担当部署
各種業務の民間委託の検討	地籍調査業務を民間委託します。	一筆地調査業務の外部委託を進めます。	３１	財政課
	移住促進業務を民間委託します。	移住相談やツアー、空き家データベースの運営等をＮＰＯ法人「かづのclassy」に委託します。	３０	政策企画課
	空き家に関する情報発信を民間委託します。	「空き家情報冊子」の発行を官民協働で行います。	３０	市民共働課
	特定健診業務の一部を民間委託します。	受診券の発送、受診勧奨業務の外部委託を進めます。 (新規)	３０	市民課 いきいき健康課
指定管理者制度の導入	「道の駅おおゆ」の管理に指定管理者制度を導入します。	民間事業者を指定管理者としてオープンします。	３０	産業活力課

	湯瀬ふれあいセンターの管理に指定管理者制度を導入します。	指定管理者制度の導入に向け、源泉所有者等との協議を進めます。	3 2	長寿支援課
--	------------------------------	--------------------------------	-----	-------

2 行政サービスの質の向上

2－（１）業務の効率化

取組項目	実施概要	平成30年度の計画	目標年次	担当部署
学校施設の再編	学校給食施設を集約します。	給食施設の統合改築に向け、建設工事を進めます。	3 0	総務学事課
電子自治体の推進	各種情報システムを共同利用します。	子育て関連手続きの一部について電子化（電子申請）を進めます。	3 0	福祉課 総務課
	現場対応業務の効率化を図ります。	窓口の業務フローの見直しを継続するほか、モバイルワークの導入を検討します。	3 1	総務課
	検診業務の効率化を図ります。	インターネット予約システムを導入します。 (新規)	3 0	いきいき健康課
申告相談業務の効率化	申告相談体制の効率化を図ります。	課税資料の入力業務を民間委託するほか、税務署に提出する確定申告書を電子データ化します。	3 0	税務課

※モバイルワーク…「tele＝離れた」＋「work＝働く」の造語であるテレワークの一種。モバイル端末等の情報通信技術を活用した、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方。

2－（２）行政サービスの拡充

取組項目	実施概要	平成３０年度の計画	目標 年次	担当部署
支所機能の最適化	支所窓口機能の最適化を図り、支所の統廃合について検討します。	諸証明のコンビニ交付の導入を進めます。	３１	市民課
使用料等の納付方法の拡充	使用料等の納付方法にクレジット決済を導入します。	水道料金の納付方法にクレジット決済を導入します。	３０	上下水道課
ホームページのコンテンツの拡充	公共データの情報開示を進めます。	ホームページのシステム更新にあわせ、オープンデータを提供できる環境を整備します。 (新規)	３０	政策企画課
情報発信方法の拡充	S N Sを利用した情報発信をさらに進めます。	鹿角観光ファンへの情報発信にL I N E（ライン）を導入します。 (新規)	３０	産業活力課

※LINE(ライン)…LINE(株)が提供するソーシャルネットワーキングサービス。携帯電話やパソコンに対応したインターネット電話や文字会話の機能がある。

2－（３）組織力の向上

取組項目	実施概要	平成３０年度の計画	目標 年次	担当部署
人材育成の推進	研修等による計画的な人材育成に努めます。	鹿角市人材育成基本方針を見直すほか、職員提案制度により業務改善活動を進めます。	３０	総務課
行政組織の見直し	継続的に組織を見直し、機能強化を図ります。	市民ニーズの変化や緊急の課題に的確に対応し、質の高いサービスを提供できる効率的な組織体制を確保します。	３０	総務課

2－（４）危機管理能力の向上

取組項目	実施概要	平成３０年度の計画	目標 年次	担当部署
地域防災力の向上	自主防災組織間の連携強化を図ります。	自主防災会会議を継続開催し、団体同士の情報共有を図りながら、さらなる活動の充実を目指します。	３０	総務課
	防災・救命講習会を実施します。	防災指導員（消防団）や消防職員が出向いて講習会を実施し、防災意識と救命率の向上を図ります。	３０	消防本部
	防災に関する情報発信方法を多重化します。	JアラートとコミュニティFMを連携し、緊急情報を防災ラジオに自動転送する仕組みを構築します。 (新規)	３０	総務課

3 財政運営の効率化

3－（１）事務事業等の見直し

取組項目	実施概要	平成３０年度の計画	目標 年次	担当部署
公立保育所等のあり方検討	保育所の再編や民営化を進めます。	「子ども・子育て会議」を開催し、公立保育所等の再編等に関する検討結果報告書をまとめます。	３１	福祉課
道路維持管理体制のあり方検討	道路維持管理体制の最適化を図ります。	道路維持作業の品質や機動性の確保が図られる管理体制を構築します。	３０	都市整備課
高齢者サービスのあり方検討	高齢者サービスの実施環境を見直します。	より効果的な高齢者サービス事業を実施できる環境を構築します。	３１	長寿支援課

ごみ処理関係業務の最適化	ごみ処理業務の共同化を進めます。	廃乾電池の回収業務について、実施方法の最適化を検討します。	3 1	市民共動課
--------------	------------------	-------------------------------	-----	-------

3－（２）持続可能な財政構造の構築

取組項目	実施概要	平成30年度の計画	目標年次	担当部署
公共施設管理の適正化	公共施設等総合管理計画の個別計画を策定します。	公共施設の中長期的な更新のあり方を示す個別施設計画の策定方針を定めます。 (新規)	3 1	政策企画課
市有財産の処分	低利用施設の用途変更等を検討します。	老朽化した農林施設について、管理手法及び廃止手続きの検討を進めます。	3 1	農林課
新たな収入源の確保	ネーミングライツ制度を導入します。	花輪スキー場ジャンプ台への導入について、施設所有者（県）と協議を進めます。	3 0	スポーツ振興課 総務課
	送付物等への広告掲載を検討します。	水道検針票等への広告掲載の可能性を検証します。 (新規)	3 1	上下水道課
受益者負担の適正化	公共施設使用料等の基準を作成します。	使用料の原価算定方法、受注者負担割合の基準をもとに、「受益者負担の適正化に関する基本方針」を作成します。	3 0	総務課